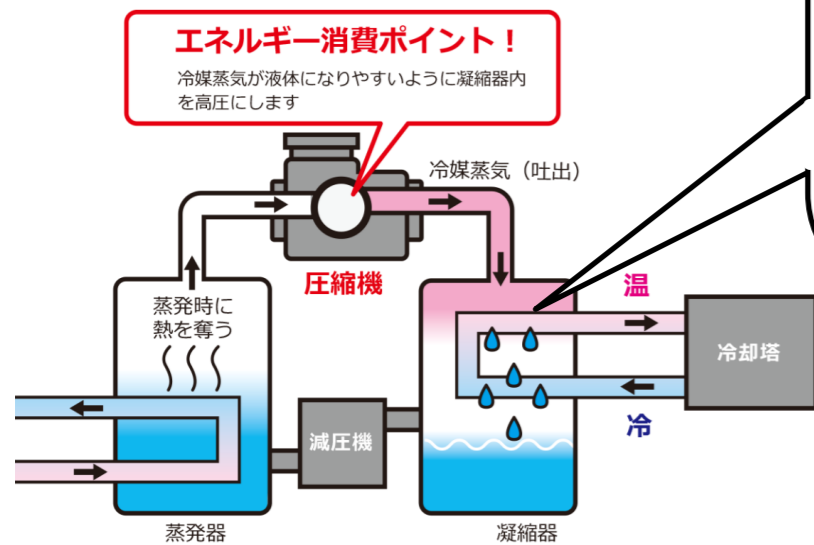


冷却水系の「省エネルギー診断」のご案内

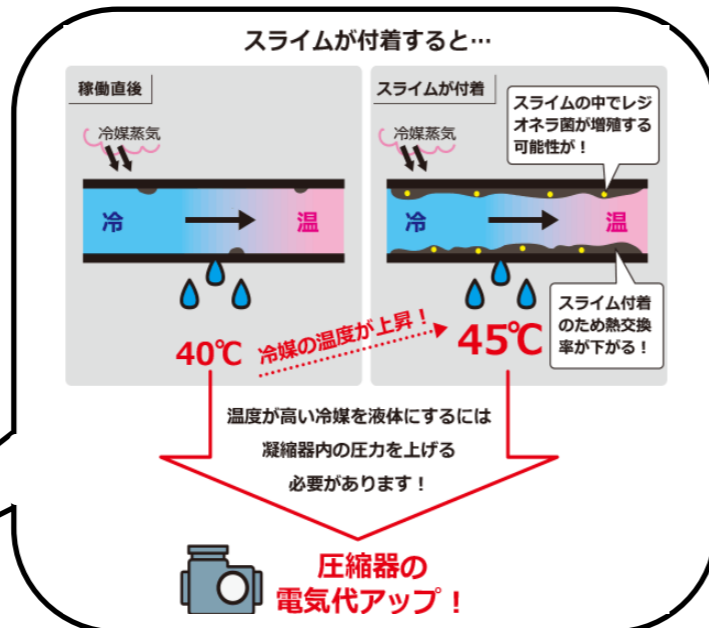
お問い合わせはコチラ

冷却水の系内にスライムが付着すると、電気代がアップしてしまいます。

冷却水系の温度が5℃上昇すると、15%のエネルギーロスになると言われています。
これは200RTの冷却設備で、電気代1000万円/年かかるお客様の場合では、**年間150万円のロスに相当**します。



※1 COP(Coefficient of Performance)は「冷凍機の消費電力1kwあたりの冷却能力」を表す指標で、数値が大きいほど効率が良いことを示す。
※2 LTD(Leaving Temperature Difference)は「熱交換後の冷媒と冷却水の温度差」を表す指標で、数値が小さいほど効率が良いことを示す。



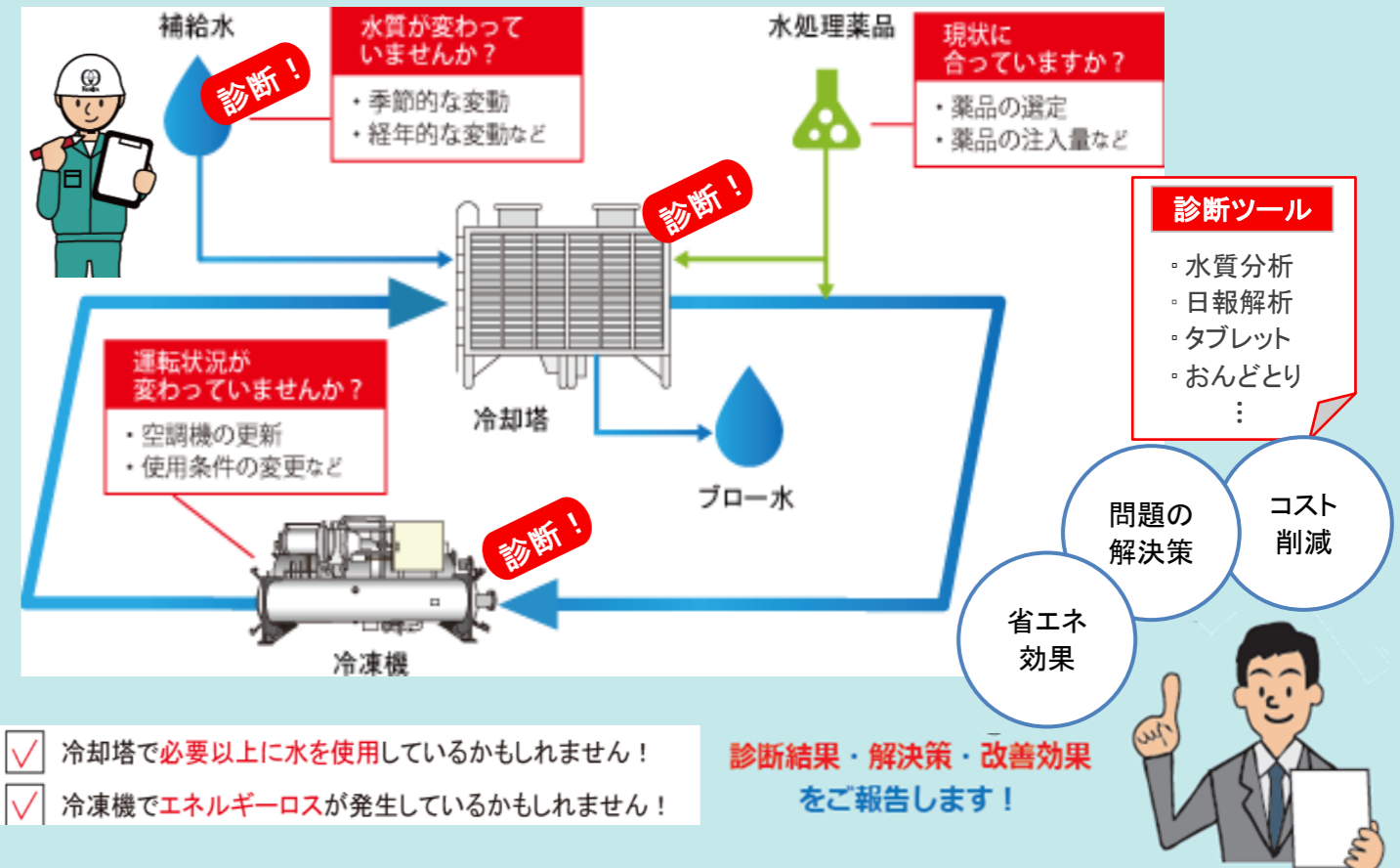
冷却塔・冷凍機の簡単チェック

エネルギーロスする可能性	高		
	つかない	つく	高
冷却塔内にスライムが	つかない	つく	高
洗浄頻度	年1回	月1回	月1回以上
シーズン中にCOPが(※1)	かわらない	下がる	高
シーズン中にLTDが(※2)	かわらない	上がる	高

診断メニュー

冷却水ライン全体の診断

各種分析による現状の把握から節水・省エネルギーの効果と実現性の検討、お客様にとっての最適な処理のご提案までをワンストップでご提供いたします。



診断事例1 冷凍機にヨゴレが付着していた

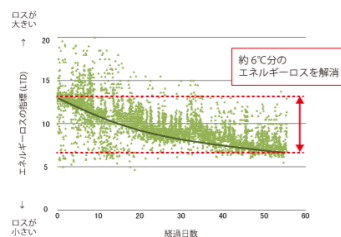
<診断結果を基にした提案内容>

高いスライム付着防止効果を持つ冷却水技術「レジ//エンド」でスライム汚れを減らすことをご提案しました。

<提案をご採用いただいた結果>

電気代 約18%削減 (年間1800千円) に貢献しました!

■レジ//エンド処理によるLTD推移



■レジ//エンド処理前後の熱交換チューブ写真



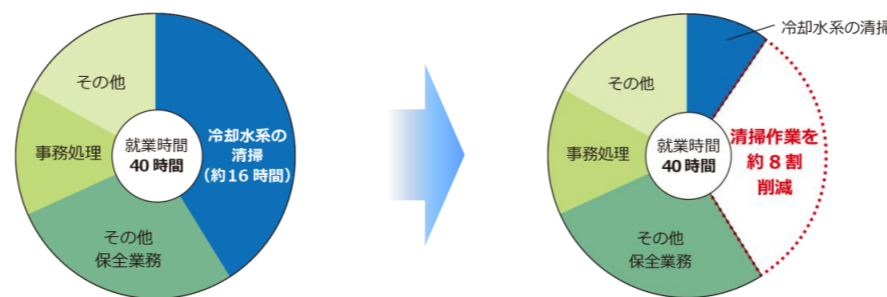
診断事例2 清掃・洗浄作業を軽減可能だった

<診断結果を基にした提案内容>

適切な水処理に見直すことをご提案しました。

<提案をご採用いただいた結果>

冷却水系の清掃作業の時間を約8割削減 に貢献しました!



診断事例3 節水できることが判明した

<診断結果を基にした提案内容>

スケールの分散効果が高いポリマー配合薬品 (NTシリーズ) で濃縮UPをご提案しました。

<提案をご採用いただいた結果>

約17%の節水 (年間1800千円) に貢献しました!

■濃縮倍率と節水メリットの関係



濃縮UP ⇒ 節水メリット大

*算出条件
・設備: 500 m³/h、100%負荷
・稼働時間: 24時間×30日
・上水単価: 200円/m³

他にも、クリタは豊富なラインナップで冷却塔・冷凍機周りの省エネに貢献いたします。

クリタの冷却水処理薬品は、KCRセンターホームページでご覧頂けます。

